令和7年度
内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞
文部科学省推薦

特定非営利活動法人ピープル
デザイン研究所りんごプロジェクト

（東京都品川区）

【 受賞理由 】

○ 「りんごの棚」の普及活動を通じて、読書から遠ざかっていた方々に、それぞれのニーズに合った図書と出会えるチャンスを提供。

○ 読書に限らず広く福祉への理解につながるツールを紹介・体験するイベントである「超福祉の学校」では来場者が楽しく体験できるよう工夫されており、障害イコール暗い・大変というイメージを払拭するような取組になっている。

○ 学校図書館や公共図書館等の教育現場において、障害の有無に関わらず、参加者に読書バリアフリーについて理解してもらうための活動に触れることができるようになっている点も評価。

布絵本を楽しむ様子

点字本「さわるめいろ」に夢中

【 団体概要 】

➢ 2012年に東京都渋谷区で設立。ダイバーシティのまちづくり施策の中の1つが「りんごプロジェクト」。大活字本、マルチメディアデイジー、LLブック、点字つき絵本、布絵本などの様々な読み方ができるアクセシブルな図書を集めた「りんごの棚」の普及事業を全国約80箇所の学校や図書館、福祉施設等で実施。また、共に学び生きる共生社会の実現を目指すイベント（超福祉の学校@SHIBUYA）を年に1回東京都内（渋谷ヒカリエ）で実施している。

【 功績・功労 】

➢ 「りんごの棚」による普及事業やイベント（「超福祉の学校」）が、アクセシブルな図書に対するニーズの掘り起こしに繋がっている。

➢ 「りんごの棚」の設置数は着実に増えており、各種学校や図書館とも連携を行っている。

➢ 直近1年で新たに福井県、徳島県、長野県、愛媛県、栃木県、島根県などで「りんごの棚」が作られており、各地の交流も見られるなど、取組の広がりが見られる。

超福祉の学校＠SHIBUYA
のイベントでの展示

全国各地、小・中・高から大学、
特別支援学校で授業を実施